

大阪ベルエベルビューティ&ブライダル専門学校（大阪府）

亀岡 皆さん、こんにちは。今回このような場所にお呼びいただきありがとうございます。少しでも皆様の参考になることがあればいいなと思って、発表させていただきます。申し遅れましたが、私は学校法人ロイヤル学園の亀岡と、学生代表の。

新田 新田です。よろしくお願いいたします。



活動地域

亀岡 まず取組の御紹介の前に、簡単に私どもの学校について御紹介させていただきたいと思います。ロイヤル学園は、大阪に2校、神戸に1校、熊本に1校と、合計4校の専門学校を運営する学校法人です。1989年の法人設立以来、美容の専門教育に特化し続け、現在はブライダル分野にも幅を広げております。今回御紹介させていただきますのは、2011年4月に開校した大阪市北区にございます大阪ベルエベルビューティ&ブライダル専門学校です。



BELéBEL 大阪ベルエベルビューティ&ブライダル専門学校

団体の紹介

団体：学校法人ロイヤル学園
大阪ベルエベルビューティ&ブライダル専門学校
場所：大阪市北区茶屋町
人数：専門学生、教員 約450名
概要：美容とブライダルのプロを育てる専門学校

団体概要

では、なぜ美容学校が防犯ボランティアを行っているのか。法人設立時より社会貢献という理念の下、学校運営を行ってまいりました。当初は、技術力を上げることに特化したカリキュラムでしたが、それだけでは社会に出た後、学生の早期の離職が続いてしまっておりました。そこで技術だけではなく、コミュニケーション能力の向上や社会への参画意識の醸成が必要であると考え、次の4つに着目しました。

1つ、プロ意識の向上、2つ、能動的な社会への参画意識の向上、3つ、ホスピタリティを学ぶ、4つ、コミュニケーション力の強化、これらを鍛えるために校内だけの実習ではなく、校外にも出向き、老若男女問わず様々な方

と関わることが大切だと考えました。初めは学校周辺の清掃活動や老人ホームへの慰問から始まりました。すると、少しずつではありますが、社会への参画意識を持つ学生が増え、また、自分の技術で喜んでくれる方を目の当たりにし、より高いプロ意識を持たせることができました。

BELéBEL 大阪ベルエベルビューティ&ブライダル専門学校

ではなぜ?美容の専門学校が防犯ボランティアを?



それは・・・
1989年設立当初からの理念である

名誉理事長の方針

社会貢献

理念に基づき、自分達が出来る活動を模索した結果・・・ →

BELéBEL 大阪ベルエベルビューティ&ブライダル専門学校

- ①プロ意識の向上
- ②能動的な社会への参画意識の向上
- ③ホスピタリティを学ぶ
- ④コミュニケーション力の強化

活動内容

当初は、参加する学生の希望者も少なかったのですが、少しずつ活動の輪が広がりました。その理由として、何度もおじゃました施設では「来月も来てね」と小さい子供から手紙をもらったり、マッサージをしたおばあちゃんが目の前で涙して喜んでくれてお姿を見た学生たちが、普段の生活態度から変わってきたことにあります。

BELéBEL 大阪ベルエベルビューティ&ブライダル専門学校

はじめは学校周辺の清掃活動から始まり



様々な場所からお声がけ頂けるようになりました!

参加希望者も年々増えています!



BELéBEL 大阪ベルエベルビューティ&ブライダル専門学校



このようにキラキラと格好よく映る友人を見て、次は私もと、美容のプロとして今学んでいることをもっともっと頑張ろうと活動に参加する生徒が増え続けております。結果、2018年度は、学園トータルで年間150件以上の活動につながりました。ただ全員が参加をしているわけではありません。より多くの学生が参加できるように、引き続き継続した活動を行ってまいります。

では、ここからは実際に多くの活動に携わってくれている学生から、直接御紹介させていただきたいと思えます。

新田 よろしくお願いたします。こちらは子供食堂や、ドナルド・マクドナルド・ハウスでの活動です。子供食堂では、食堂を利用されるお子様を中心に、様々なヘアアレンジをさせていただいている様子です。アレンジをしてあげるだけではなく、アレンジ方法が分からないお母様方にやり方を教えてあげたりもしました。

実際に私もこのイベントに参加させていただいたのですが、一番印象に残っているのが、車椅子に乗っていた女の子にネイルをしたことです。その女の子は、手のひらを開くことが難しく、今までにネイルをしたことがなかったのですが、この機会にというお母様のお願いもあり、ネイルを体験していただきました。1本塗るだけでもとても時間がかかり、大変難しかったのですが、女の子が涙を流しながら喜んでいる姿を見て、達成感もですが、大変やりがいも感じ、私もとても感動しました。

私が毎回ボランティアに参加している理由は、授業では体験できないことを体験でき、やりがいと達成感を得ることができるからです。このような様々な活動の中でも大きな話題となったのが、地域の高齢者の方と行った防犯ファッションをテーマにしたショーです。ファッションに合わせたヘアメイク、ネイルの施術、そしてデコレーションを施した防犯ブザーを制作し、モデルさんのバッグに付けていただきました。一緒にショーを作りステージを歩くことは初めての経験でしたが、ヘアメイクの仕込みからショーの終了まで、みんな笑顔でとても楽しんでおり、大変貴重な経験ができました。

防犯ブザーに関しては、かわいらしいおしゃれなブザーを制作することもしております。デザインを考え、自分たちで制作することで愛着を持って使っていただけるように、地域の高校生たちや高齢者の方と一緒に制作する場を設けました。右側はその際の写真です。このような行事は、参加人数の上限が大体決まっているのですが、このときも多くの生徒が希望し抽選になりました。

目の前でかばんに付けてくれたことや、お孫さんにあげると言ってくださったことを聞いて、とても嬉しかったです。もっともっとみんなが参加できるように、また是非開催したいと思います。



また学校に設置されている大型街頭ビジョンでは、犯罪被害防止の案内を流し、街行く人々に対して被害防止を呼びかけております。約 30 秒の映像を1日 100 回ほど流しております。このビジョンの下にある教室で授業をすることもあるのですが、みんな内容を覚えるほど聞いております。

次に御紹介させていただくのは、老人ホームを慰問した際の写真です。ハンドマッサージやネイルの施術をすることが多いのですが、血行がよくなり、指先が華やかになるだけでとても喜んでいただきました。

私が参加させていただく中で一番苦勞したことが、お年寄りの方に被害防止について特殊詐欺の防犯のお話をしながら、同時に施術することです。施術技術だけに集中してしまったり、手を止めて会話をしてしまったりと、初めは難しく、時間もかかってしまっておりました。ただ回数を重ねるごとに、お話をしながら手を動かすことに慣れていき、1年生の終わりごろには、自然と施術ができるようになっていました。一人施術するのに、大体 20 分から 30 分ほど時間がかかってしまっていたのですが、今では 10 分から 15 分で施術を終えることができます。

こちらの写真は特殊詐欺の防犯活動の写真ですが、このようなチラシを使用してマッサージやネイルをしながら被害防止を呼びかけております。私たちがですが、警察の方が前に立ってお話をされると、どうしても緊張してしまい、質問があっても聞きにくい雰囲気の時もあります。しかし、ネイルの施術を受けながらだと、とてもリラックスした状態で警察の方や私たちの話を聞いてくれます。

またいろいろなお話をしてくれるので、高齢者の方から学ぶこともたくさんあります。私が施術したお年寄りの方の中には、実際に特殊詐欺の被害に遭われてしまった方もおり、「自分は絶対に大丈夫と思っている人の方が、実はだまされやすいのよ。何事も素直に言うことを聞くのは駄目よ」と詳しくお話をしてくださいました。高齢者の方から学ぶこともたくさんありますが、これからは私たち自身が高齢者の方を守っていかなければいけないと強く思いました。

このように特殊詐欺被害防止や防犯のお話をするに当たり、自分にも知識がなければなりません。ベルエベル



では、年に2回警察の方にお越しいただいて、防犯に対する講習をしていただいております。私たちのためになるお話はもちろんですが、ここで学んだ知識を私たちに関わる多くの方と共有できるように活動に生かしております。地域の方により近い私たちからの防犯広報は、より効果があるのではないかと考えております。

こちらの写真のように姉妹校でも活動の場を広げております。ネイルやマッサージはどうしても女性がターゲットとなりやすいのですが、カットであればどなたでも対象になりますので、毎月施設におじゃまして特殊詐欺被害防止の注意を促しながら、実施しております。高齢者の方だけではなく、家族、地域の絆で特殊詐欺を防ぐ、私は今学んでいることを就職してからこそ、生かしていきたいと考えております。

私は、幅広い年代の女性のお客様と関わる仕事に就きます。そのときに、学んだ特殊詐欺のことや、被害に遭わないためにできることを、お年寄りだけではなく同世代の方にも伝えていきたいと考えております。幅広い世代の人により防犯のことを知ってもらい、高齢者の方やその家族の方にも安心して生活できる、そんな世の中にしていきたいです。

利用者様やスタッフの方からも、たくさん嬉しいお言葉を頂いております。「若い子と会話するだけで楽しいし、若返るわ」や、スタッフの方からは、「おばあちゃんはかわいらしく、おじいちゃんは格好よくしていただけて、皆さんの表情を見ているだけでうれしくなる」とまで言っていただけたります。カット後は、自然とみんなお互いに褒め合っている光景を見て、本当にこの仕事に誇りを持つ瞬間です。

最後に私が防犯活動に積極的に参加しているのには、理由があります。私は専門学校に入学と共に、地元である香川から一人で大阪に出てきました。一人暮らしを始めたことをきっかけに、自分の身は自分で守ろう、そのためには防犯のことをもっと知っておこうと思いました。初めは自分のために参加していた防犯ボランティアでしたが、参加していく中で高齢者を狙う特殊詐欺があることを知り、私たち世代が高齢者を守れる社会になっていくべきだと考えるようになりました。

最近では、地元に戻るたびにおばあちゃんとおじいちゃんに特殊詐欺についてお話をしているので、被害に遭わないとは思いますが、これからも声掛けを続けていきたいと考えています。



亀岡 このように大阪の中心地に通う学生たちですが、いつ自分たち、友人、家族が犯罪の被害に巻き込まれるか分かりません。私たちがこれからもやるべきことは、みんなが安全で安心に過ごせる環境作りをすることです。今後も関わったすべての人に当事者意識を高めてもらうため、様々な活動を通じて伝えていきます。

課題の解決に向けた取組方策

また、このような活動は継続できなければ意味がありません。特に私どもは学校ですので、学生が毎年入れ替わってしまいます。一方的な奉仕の精神だけでは、継続することがなかなか難しい現状もあります。しかし、生徒の成長と社会貢献の両立、これらを追求していけば、永久に継続することが可能ではないかと考えております。学生は学んだ技術や知識を生かして社会貢献を行い、参加して下さるお客様たちは美容の技術を通じて心豊かになっていただき、かつ防犯の意識も持っていただける。

私たちは、美容という分野を生かした活動をしておりますが、ほかのどのような業種でも置き換えて実施することが可能ではないかと思い、もっと、もっと多くの方に私たちの活動を知っていただくことで、防犯活動の輪も広がっていくことを願っております。社会貢献という私たちの学園理念を常に念頭におき、今後も継続した防犯被害防止の啓発活動を続けていきます。御清聴ありがとうございました。

